

## 【第4号議案】

### 一般社団法人 可視化情報学会 第34期事業計画（案）

(2022年[令和4年]6月1日～2023年[令和5年]5月31日)

本学会は昭和56年(1981年)に「流れの可視化学会」としてスタートし、平成2年(1990年)に「可視化情報学会」への法人化を行い、平成23年(2011年)に、一般社団法人「可視化情報学会」に移行した。今期は法人として34期となる。

本学の主要行事の一つである可視化情報シンポジウムは今年度で第50回を迎えPSFVIP13と合同開催となる。一つの大きな節目の年であり、今後のビジョンを検討する良い機会でもある。今後に向けては、可視化情報学会が主導してきた複数の国際学会について、本学会のプレゼンスを示し続けて行くとともに、継続した国際会議の主催を検討する。可視化情報に関する研究の進展と知識の普及を図り、もって我が国における学術の発展に寄与することをミッションとすることには変わりはないが、会員にとって魅力のある学会として会員数の減少傾向に歯止めをかけるとともに、会員規模に合った可視化情報学会となるようにビジョンを定める。

#### I 会誌等出版物の発行

1. 会誌の発行：  
第42巻164号～第43巻166号、第42巻増刊号I(第50回可視化情報シンポジウム講演論文集)
2. 論文集のオンライン発行：随時
3. 英文論文集の発行：英文論文集“Journal of Visualization” Vol.25, No.3～随時発行
4. 映像作品の投稿募集・WEB掲載
5. その他の刊行物：講習会テキスト他
6. 可視化情報学会ホームページの充実・更新
7. ニュースレターの配信

#### II 総会、シンポジウム、講演会の開催

1. 総会、シンポジウム、講演会等の開催および準備
  - (1) 令和4年通常総会(2022年8月8日、工学院大学新宿キャンパス)の開催
  - (2) 第50回可視化情報シンポジウム(2022年8月8日～10日、工学院大学新宿キャンパス)
  - (3) 第6回ビジュアライゼーションワークショップ(2022年2月を想定)
2. 国際シンポジウム等の開催・協力
  - (1) PSFVIP-13 (The 13th Pacific Symposium on Flow Visualization and Image Processing) (2022年8月8日～10日)
3. 講習会の開催
  - (1) 第41回講習会「可視化フロンティアPIV講習会2022」(2022年6月28日～7月7日)

#### III 賞の授与等

1. 学会賞および可視化情報シンポジウムにおける賞の授与
  - (1) 2021年(第33期)可視化情報学会 学会賞(論文賞,技術賞,奨励賞,映像賞)
  - (2) 可視化情報学会 貢献賞
  - (3) 第50回可視化情報シンポジウムにおけるベストプレゼンテーション賞
  - (4) 第50回可視化情報シンポジウムにおけるアートコンテスト(大賞,金賞,銀賞)
  - (5) 第6回ビジュアライゼーションワークショップにおける優秀ポスター賞
2. 名誉会員の推挙
3. シニア会員の推挙

#### IV 委員会・研究会等の活動

1. 三委員会および委員会の活動
  - (1) 三委員会：  
総務委員会、編集委員会、企画委員会
  - (2) 各委員会等：  
総務委員会関連：  
可視化情報センター

編集委員会関連：

学会誌編集委員会，和文論文集編集委員会，英文誌編集委員会，可視化ハンドブック編集委員会，映像ライブラリー編集委員会，

企画委員会関連：

国際会議担当，講習会委員会，PIV 技術者資格認定委員会，研究会担当

## 2. 研究会の活動

- (1) 風洞研究会(主査：浜本 滋)
- (2) ビジュアルターミネンス研究会(主査：小山田 耕二)
- (3) PSP/TSP 研究会(主査：染矢 聡)
- (4) UVP 研究会(主査：木倉 宏成)
- (5) こころの可視化研究会 (主査：加藤 千恵子)
- (6) みえる化研究会(主査：土井 章男)

V 共催・後援・協賛 (以下、理事会等承認後、共催・後援・協賛予定)

## 1. 共 催

- (1) 国際会議 Conference on Modelling Fluid Flow (CMFF'22) (2022 年 8 月 30 日～9 月 2 日, International Scientific and Programme Committee(ISPC))

## 2. 後 援

- (1) 2022 年度 CG-ARTS 検定 (前期 2022 年 7 月 10 日・後期 2022 年 11 月 27 日, 画像情報教育振興協会)
- (2) 令和 4 年度教育講座「計算力学の基礎～有限要素解析の論理的把握がもたらす製品信頼性向上～」コース (2022 年 8 月 15～26 日, 神奈川県立産業技術総合研究所)

## 3. 協 賛

- (1) 第 27 回計算工学講演会 (2022 年 6 月 1～3 日, 日本計算工学会)
- (2) 第 28 回画像センシングシンポジウム (SSII2022) (2022 年 6 月 8～10 日, 画像センシング技術研究会)
- (3) No.22-44 講習会「CFD の基礎とノウハウ」(2022 年 6 月 21 日, 日本機械学会 流体工学部門)
- (3) 第 9 回「伝熱工学の基礎」講習会 (2022 年 7 月 1 日, 日本伝熱学会)
- (4) 3 次元画像コンファレンス 2022 (2022 年 7 月 15～16 日, 3 次元画像コンファレンス 2022 実行委員会)
- (5) NO.22-58 第 27 回リーダをを目指す技術者倫理セミナー グローバルな競争下における「ゼロリスク思考」を考える (2022 年 7 月 23 日, 日本機械学会 技術と社会部門)
- (6) 第 10 回先進エンジンシステムのモデリングと診断に関する国際会議 (COMODIA2022) (2022 年 7 月 25～28 日, 日本機械学会 エンジンシステム部門)
- (7) 第 41 回日本医用画像工学会大会 (2022 年 7 月 29～31 日, 日本医用画像工学会)
- (8) 日本混相流学会混相流シンポジウム 2022 (2022 年 8 月 19～21 日, 日本混相流学会)
- (9) 日本実験力学学会 2022 年度年次講演会 (2022 年 8 月 24～26 日, 日本実験力学学会)
- (10) 2022 年度計算力学技術者(CAE 技術者)資格認定事業 (2022 年 9 月 17,25 日,12 月 2,8,9 日 分野により異なる, 日本機械学会 事業企画 G)
- (11) 日本流体力学会 年会 2022 (2022 年 9 月 27～29 日, 日本流体力学会)
- (12) 第 50 回日本ガスタービン学会定期講演会 (2022 年 10 月 12～13 日, 日本ガスタービン学会)
- (13) 第 70 回レオロジー討論会 (2022 年 10 月 13～14 日, 日本レオロジー学会・日本バイレオロジー学会)
- (14) No.22-60 第 33 回内燃機関シンポジウム (2022 年 11 月 21～24 日, 日本機械学会 エンジンシステム部門)
- (15) システム・情報部門学術講演会 2022(SSII2022) (2022 年 11 月 25～27 日, 計測自動制御学会)
- (16) 第 27 回風工学シンポジウム (2022 年 12 月 5～7 日, 第 27 回風工学シンポジウム運営委員会)
- (17) 第 36 回数値流体力学シンポジウム (2022 年 12 月 14～16 日, 日本流体力学会)
- (18) ISTP-33 (The 33rd International Symposium on Transport Phenomena) (2023 年 9 月 24～27 日, The 33rd International Symposium on Transport Phenomena 実行委員会)

## 4. 他

- (1) 持続可能な発展のための国際基礎科学年 (IYBSSD2022) (2022 年 6 月 30 日～2023 年 6 月 30 日, 日本学術会議)

以上